

外来化学療法室で治療を受けられる患者様へ

✚ 化学療法室について

外来化学療法室は、患者様が外来で通院しながら「安全に安心して」治療を受けていただくための専用のお部屋です。

外来棟 1 階 中央処置室の奥にあります。



✚ 設備

- ◆ 電動リクライニングチェア
- ◆ テレビ（無料です。見られるかたはイヤホンをお持ち下さい）
- ◆ 荷物置き用かご ◆ 毛布 ◆ ナースコール
- ◆ 洗面台 ◆ トイレ（治療室を出た近くにありますが） ◆ カーテン ◆ 本、雑誌

✚ 治療当日の流れ

- ・ 受診される診療科で受付をしてから中央処置室へお越しください
（予約時間までにお越しください。朝は 8:00 から受付をしています。午前の治療予約の方は受付後 8:00 より採血を行っております）
↓
- ・ 中央処置室で採血（血液検査）をします
↓ ◆ 採血をしてから診察までに約 1 時間程度かかります
- ・ 血液検査の結果がでたら各科外来で主治医による診察を行います
（体調や血液検査の結果により当日の治療ができるかどうかを判断します）
↓
- ・ 治療が決定したら外来化学療法室へ来ていただきます
↓ ◆ お薬は薬局で薬剤師が準備し化学療法室に届きます
治療が決定してからお薬が届くまでに約 15～30 分かかります
- ・ お薬の準備ができ次第、治療を行います
治療中は担当看護師が血圧測定や症状の観察、点滴管理などを行います
↓
- ・ 治療が終わったら会計をしてお帰りいただけます

✚ 治療中の過ごし方

- ・治療中は、担当看護師が常時観察をしていますので、楽な体勢でテレビを観たり、安心してお休みしていただいて構いません。飲食も自由にさせていただきます。
- ・治療中、気分が悪くなったり、身体がかゆい、点滴の入っているところが痛いなど、何か変わったことや心配なことがあったら我慢せず、すぐにナースコールまたは担当看護師までお知らせください。

✚ 緊急時の受診について

治療期間中は、抗がん剤の副作用により自宅できざまな症状がみられることがあります。症状により早めに受診していただきたい場合と様子を見ていただいてもよい場合があります。次のような症状があれば、病院に連絡をしてください。

◆ 早めに受診していただきたい症状

- ・ 37.5℃以上の発熱
- ・ 吐き気・おう吐、口内炎がひどく、食事や水分が全く摂れない
- ・ 激しい下痢（普段より水のような便が4～5回以上増えた）や腹痛、血便がある
- ・ 自分では判断できない症状
- ・ 持続注入ポンプの異常（針が抜けた、針の刺してさるところが痛い、腫れているなど）

◆ 自宅で様子を見ていただいてもよい症状

- ・ 37.0℃前半の発熱、37.5℃以上の発熱が1回あったが解熱している
 - ・ 吐き気やおう吐があるが食事や水分は摂ることができる
 - ・ 下痢があるが、量や回数は少ない。食事や水分は摂ることができる
- *症状が軽くてもしんどい時や心配な時は我慢せずに受診してください

✚ 受診・相談方法について

・平日の時間内（8:30～17:00 まで）

各科外来での対応になります。 病院に連絡をしてから来院してください。

・夜間（17:00～翌朝 8:30 まで）、土日祝日

救急外来での対応になります

【内科で治療を受けている患者様】

その日の内科当直医による診察となります。

【外科・泌尿器科・整形外科で治療を受けている患者様】

外科系は救急外来の対応ができない日があります。主治医が対応できる場合は主治医が対応しますが、主治医が対応できない場合は内科当直医による診察となりますのでご了承ください。

* 平日、夜間休日いずれの場合もまずは病院に連絡をして相談していただきますようお願いいたします

【緊急対応の時間】 * 24 時間対応可

* 平日（8:30～17:00）⇒各科外来で対応

* 夜間（17:00～8:30）・土曜日、祝日 ⇒救急外来で対応

【連絡先】 0599-43-0501

* ご連絡の際は、以下のことを伝えてください

1. 「〇科で抗がん剤治療を受けている」
2. 「最後に治療を受けた日」と「いつからどのような症状があるか」

* その他、治療に関するご質問、副作用について困っていることやご不明なことなどありましたら化学療法室担当看護師まで遠慮なくご相談ください